

令和4年 第1回 定例教育委員会 議事録

- 1 開催日時 令和4年1月24日（月）午後1時30分～午後4時00分
- 2 開催場所 豊見城市役所 3階 第1会議室
- 3 出席者  
[委員]  
教育長 教育委員4名  
  
[事務局]  
教育部長兼学校教育課長 教育総務課長 学校教育課参事 学校教育課参事  
(指導主事) 学校施設課長 生涯学習振興課長
- 4 欠席者 文化課長 文化課参事
- 5 傍聴人 0人
- 6 教育長の報告の要旨 別添教育長業務報告
- 7 議題及び議事の概要 次のとおり
- 8 議決事項  
令和3年度(令和4年度進学予定者)豊見城市育英会奨学金の給付審査について  
令和3年度(令和4年度進学予定者)豊見城市育英会奨学金入学準備金の貸与審査について  
令和5年度文教施策と予算に関する要望調査について  
新型コロナウイルス感染症に係る市内小中学校の対応について
- 9 教育長又は会議において必要と認める事項

◎ 会議の要旨

<p>教育長</p>	<p>皆さん、こんにちは。定刻になりましたので令和4年第1回定例教育委員会を開催いたします。開催に当たり、お忙しいところ参加していただきありがとうございます。</p> <p>それでは、日程第1の会議録署名委員の指名であります。本日の会議録署名委員に大城委員をお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p> <p>続いて日程第2の会期日程ですが、1日としてよろしいでしょうか。</p>
	<p>(「はい」と呼ぶ者あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。それでは、会期日程は1日とします。</p> <p>次に本日の議題ですが、お手元にお配りしてあります議事日程に沿って進めてまいります。よろしくお願いいたします。</p> <p>では、日程第3の議題に入ります。教育長の業務報告を行います。</p> <p>令和3年12月27日月曜日に、第14回定例委員会を行いました。同日、その日に津波響樹選手の市民栄誉賞授与式に参加しております。</p> <p>年が明けて1月4日火曜日に、仕事始め式、1月5日水曜日には消防出初式と令和4年新春の集いに参加しております。</p> <p>1月6日木曜日、7日金曜日及び13日木曜日に、臨時並びに定例の校長会を開催いたしました。そのほかについては、資料をご確認くださいますようお願いいたします。</p>
	<p>(日程第4・日程第5 反訳なし)</p>
<p>教育長</p>	<p>続いて日程第6の議案第3号 令和5年度文教施策と予算に関する要望調査についてであります。事務局、説明お願いいたします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>よろしくお願いいたします。議案第3号 令和5年度文教施策と予算に関する要望調査についてであります。こちらのほう、すみません。本日卓上配布した資料を用いまして説明をしたいと思っております。</p> <p>提案理由です。令和5年度文教施策と予算に関する要望調査について、別添のとおり全国市町村教育委員会連合会へ島尻地区市町村教育委員会協議会及び沖縄県市町村教育委員会連合会を通して要望することとしたいと考えております。これが本案を提出する理由でございます。</p> <p>では、お手元の資料をよろしくお願いいたします。表題の令和5年度文教施策と予算に関する要望となっている資料になります。こちらのほうが、まず1枚目のページのほうが市として取りまとめた内容になっております。その中で、左側に最重要事項と表記されているところがございます。こちらのほうが市として取りまとめた内容になっております。</p>

	<p>ちょっと分かりづらいかと思いますが、説明をしたいと思います。項目として15項目ございます。取りまとめに当たって、県を通して調査依頼が来たときは10項目となっておりますが、市として伸び盛りのため今般列記している内容は全て重要と考えておりますので、全て要望したいと考えているところでございます。またこの調査は、毎年度同じ内容で要望調査もされており、今回の要望の中には昨年度と同じ内容を要望している項目もございます。</p> <p>では項目の中身を説明したいと思います。最初の1枚目のページ、こちらのページが最終的には提出をしたいと考えております。併せて後ろのほうにつけている、こちらのほうの紙につきましては、これは要望に当たり国のほうから体系的に内容が分かるような形で、体系的にそろえた資料になっております。その中から、豊見城市として重要事項と思われることを教育委員会の中で議論して、最終的には最初のページの最重要事項と書かれた項目の中で取りまとめた形になっております。よろしくをお願いします。</p> <p>項目の中身につきましては、まず最初に、指導主事の市の教育委員会への配置に対する助成という形になっております。こちらのほうは昨年度のほうも要望しております。提案理由としては、人数が少ないとデスクワーク中心になりがち、学校現場へ指導助言に行けるようにしたいという形が大きな理由となっております。併せて今回の要望の事項の中身につきましては、学校施設や社会体育施設及び社会教育施設全般の施設に対する要望のほうも盛り込んでおります。こちらについては具体的には補助の拡充等の中身になっております。これらについては重要だと捉えておりますので、今般令和5年度の係る予算要望の形としたいと考えております。説明は以上になります。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。様式2あたりに項目がずらっと並んでおります。そこを抜粋して1枚目に全部まとめておりますので、大きい項目があっっているような項目がありますので、そこをご覧になると分かりやすいかなと思います。</p> <p>これに対してご質問、再度お聞きしたいこと等がありましたら、よろしくをお願いします。はい、大城委員。</p>
<p>大城委員</p>	<p>この指導主事の配置についての助成について、去年も同じように要望したんじゃないかなと覚えているんだけど、何か変化ありますか。改善やられましたか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>今回の要望につきましては、最終的に国への要望となっております。</p>

	最終的には、うちのイメージとしては、現在そういった国の助成がないことから、助成をしてほしいというのが大きな柱になっておりますので、その国の助成については現時点での変更というか、新設等はされておられません。しかしながらこちらについてはやはり重要だと捉えていますので、こちらについてはきちっと毎年度実現するまで要望していくべきだという考えもありまして、今回の要望に至っております。
大城委員	分かりました。
教育長	ありがとうございます。備瀬委員。
備瀬委員	関連してですけれども、なかなか前に進まないというのが現状なのかなという感じがします。10年ちょっと前にここにもいたんだけど、あのときからずっと教育委員会の中を見てきて数が少ないなって。これだけの生徒数を抱えながら、これだけの人数で対応してこれまでずっときた。ほかに方法がないのかなって。もちろん指導主事の数というのは県のほうで決まっているはずなんだけど、なかなかコントロールはしづらいと思うんだけど、ずっとこのままで行くのかなって。毎年毎年同じく要望を出されているんだが、どこかで何と言いますか、妙案がないものかなって、本当にご苦労というのがよく分かります。この辺もさらなる案を出してから、前に進んでほしいなと思います。
教育長	ご意見として、強い意見としてでよろしいですか。
備瀬委員	頑張してほしいと思います。
宮城委員	関連して。今、恐らく指導主事は会計年度何とかがって、採用になっていきますか。2人は本務ですよ。今、もう1人市で採用している指導主事がいると思うんですけれども、それは会計年度任用職員ですよ。恐らく仕事の量もかなり多い状況にあると、皆さんご存じだと思うんですけれども。なかなか配置されない状況の中で、かなりの量の仕事をこなす上で、本当に採用の在り方がそれでいいのかなというところも併せて、本来の採用に至るまでの間、どういう形にしたほうがいい形になるかなというところも併せて、市の独自の取組として、それもまた併せて考えていくという方法もあるのかなと思います。意見として、お願いします。
教育長	ありがとうございます。下條委員。
下條委員	私はちょっと要望なんですけれども、Ⅲの3番と10番なんですけれども、不登校への対応とか、あと特別支援教育の推進に関しては要望がないと思うんですが、多分限られていると思う。
教育総務課長	今回の要望については、大変申し訳ございません。いろんな議論を重

	<p>ねて、前段ではほかにも要望というのがございました。併せて前段で触れたんですが、要望事項として10項目程度となっております、その中で、上がってきた中で最終的には20項目をちょっと超えていたんですね。その中で優先順位をいうのをもちろんつけているわけではないんですけども、その中で考え方としては例年申請している内容で実現していない事項と、併せて今回大きく入ってきているのが学校施設建設関連の補助金の拡充だったり、どうしても実施する上で大きな額を要するという言い方はちょっとあれかもしれないんですけども、やはり負担が大きいやつをメインで述べさせてもらったという流れになります。</p>
教育長	<p>ほかにはないですか。備瀬委員。</p>
備瀬委員	<p>本当に中身を読んでいると、みんな大事なことだなと、本当になかなか前に進まない、現状としては。やっぱり大きな壁は財務省なのかなって思ったりもするんですが。本当に一つ一つでもいいから、これは解決しました、オーケーですというそういう朗報が得られたらいいなと思うけれども、頑張ってもらいたいと思います。スクールロイヤーも今は時代の流れから必要かなと思うし、運動部の指導員の枠、ちょっぴりだけ上げて、はいこれで終わりましたって、うやむやにしている部分もあるし、読んでいると本当にこれでいいんでしょうかと、もっと教育に予算をかけてくださいよ、国はと、そういったものを切実に感じる。本当に未来の子どもたちのために委員会も頑張ってもらいたいなって強く思いますので、頑張ってください。</p>
教育長	<p>激励ありがとうございます。</p> <p>それでは令和5年度文教施策と予算に関する要望調査に関しては、今回提案どおりでよろしいでしょうか。</p>
	<p>(「はい」と呼ぶ者あり)</p>
教育長	<p>頑張りたいと思います。よろしく申し上げます。</p> <p>続いて日程第7の報告第1号に移りたいと思います。新型コロナウイルス感染症に係る市内小中学校の対応について、事務局の説明をお願いします。</p>
教育総務課参事	<p>平良のほうから説明させていただきます。</p> <p>まず6日から学校がスタートでした。6日、7日ですね。この日は全生徒出校しております。1月4日の時点で、県のほうからの資料で増加が顕著な場所ということで、那覇市、宜野湾市、名護市、沖縄市、豊見城市、うるま市、宮古島市、南城市が挙げられておりました。その中でも那覇市は前週比が10.4倍のところを一番コロナ禍で高かったのが本</p>

市、豊見城市が16.5倍あったということで、本市で莫大な増加があったというところが1月4日の情報がありました。それを受けて6日に臨時校長会をオンラインでやりまして、やっている間に県内の新規感染者がこれまでを更新して981名になっていったと。市内の新規感染者がその日は56名ということで。ただ子どもたちの出席を確認したところ、740名がその日欠席しております。これは陽性者または家庭内での濃厚接触者、それからコロナ不安ですね、740名が小学校、中学校全て合わせて、これは市の児童生徒数の10%に当たる数です。金曜日にも生徒たちは718名休んでおりまして、そこで急遽分散登校を初め検討していたんですけども、この状況を確認して11日からの休業を決めております。11日は全て、小学校1年生から中学3年生全ての生徒の一時休業を決めました。13日に再度オンラインで校長会を持ちました。先週、児童生徒の陽性が15名、その週は新規感染者の数が32名となっており、これはまだ休業を解くことはできないと判断して、ただし中学3年生においては受験準備等があるということで18日からは中学3年生のみ分散登校と決めております。先週20日木曜日に会議をしたところ、この週も児童生徒の陽性者が29名出ております。新規感染者ですね。なおかつこの週、市内新規感染者、18日ですね、これまでずっと先週から市内の新規感染者数が新記録を塗り替えていたんですけども、ここでまた18日一番多い95名が新規感染者として出てしまっております。生徒も19日の報告で、一気に10名の陽性者がポンと報告がありまして、20日それをもって全ての分散登校という話し合いと並行していて、まだ休校は続けられないといけないというところでまとまって、休業です。中学3年生はそのまま分散登校で受験準備等に対応していくと。休業中も子供たちにはオンラインで授業を、学習の保障をしている状況です。それと小学校低学年、1年から3年生までの低学年の子で共働きの家庭とか、家に置いていけない子どもたちは学校のほうで弁当持参で対応しております。それとオンラインで、各家庭にオンラインが繋がらない、Wi-Fi等の環境が成り立っていないところも、そういう子たちは小中学生は出て来てもらって、学校の中で学習をしているという状況です。

来週の対応については、あさって水曜日26日にオンライン会議を持って、校長先生たちと各学校の状況を確認しながら決定していきたいと思っております。とりあえず今は金曜日までの中学3年生の分散登校、小学1年から中学2年生までの臨時休校が継続されるという状況です。

教育長

ありがとうございました。年明けからの流れを説明していただきました。ご質問等ありましたらお願いします。はい、宮城委員。

宮城委員	1月23日日曜日時点の下のほうですね、市内感染者数、豊見城市585人となっていますが、市内累計者数が3,295人。児童生徒については、おおよそどれぐらいの感染……。
教育総務課参事	新規感染数は、この週は29名です。
宮城委員	累計でどれぐらいの感染者なのでしょう。小中で。
教育総務課参事	これ解除も今早いので、解除された子どもたちの連絡は来ないんですよ。それでちょっと分からないです。ただこれまで小学校1年生から中学2年までは休業の状況なので、報告がないところもあるだろうと予想されますので。今、報告があったのは先週29名ですけれども、多分これ以上にいるのかなと。各学校のほうを見ても、出席状況を今日回った学校を見たら、陽性者ではないけれども、その家族の濃厚接触者という連絡があったのは結構な数いたようです。ただ正確な人数までは把握はできない状況で、特に解除は連絡が来ないので解除されたかどうか。ただ解除が10日としても、これだけ新規感染者がそれぞれ出ているので、まだいるだろうなというところではあります。
宮城委員	分かりました。ありがとうございます。
教育長	非常に把握しにくい状況というか、それでも学校に対して報告をお願いしているところでございます。ほかに、大城委員。
大城委員	非常にこのオミクロンは軽いというようなことが、よくマスコミなどに出ているんだけど。しかし子どもたちがこれだけ感染していると、いろんな症状もあると思うんだけど、後遺症の報告なんかありませんか、何か、感染症の。
教育総務課参事	後遺症の報告は、まだないです。私は後遺症をずっと抱えていますけれども、感染してから抱えていますけれども、子どもたちの感染での後遺症の報告は上がっていません。
教育長	今のところないという状況だと思います。
大城委員	しかし風邪のような症状というんだが。
下條委員	授業のスタイルなんですけれども、これは各学校によってまちまちなんですか。例えばオンラインなのか、オンデマンドなのか。
教育総務課参事	オンラインで、今もやっている状況です。これまでの経験を生かしてオンラインで授業をやっています。
下條委員	じゃあタブレットは配布されている……。
教育総務課参事	タブレットは全部、小学校1年から中学3年まで。低学年もオンラインでできるようになっております。
下條委員	ありがとうございます。

大城委員	非常に、学校の取組もいいなと思うんです。居場所のない子どもたちとか、オンライン授業とかですね、非常に苦勞していると思いますが、やっぱり子どもたちを感染させない、安全に過ごさせるというのが大事だと思いますので、授業も大事だけど、こういう安全面については本当にいろいろ細かいところまで我々配慮する必要があるなど。健康面を第一に考えていくべきだなと、今後も思います。よろしくお願いします。
教育長	ありがとうございます。 小中学校の対応についてよろしいでしょうか。委員会としても迅速に進めてまいりますので、またご報告させていただきます。よろしくお願いします。
	(その他報告 反訳なし)
教育長	それではこれもちまして、第1回定例教育委員会の全日程を終了いたします。ありがとうございました。お疲れさまでした。

(署名欄)

教育長 瀬長 盛光

教育委員 大城 安司